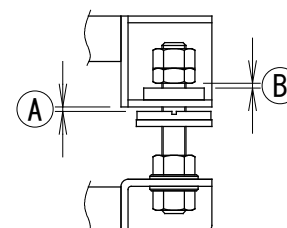


＜ストッパー＞



- 〈注記〉

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 (A) (B) 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書			
型式	N－SPH980AZ		
機器			
現場名			

系統名			
架台質量		24 kg	
防振材(コイルスプリング)			
NS250-20		1. 29 [kgf/mm]	3 個
NS250-45		2. 90 [kgf/mm]	3 個
上ベース	□60x30xt2. 3	11. 2 kg	
下ベース	□60x30xt2. 3	8. 2 kg	
耐震ストッパーボルト M16		4 本	
耐震基準	⚠ 水平 2. 0 G, 鉛直 1. 0 G		
表面処理		溶融亜鉛めっき ⚠ HDZT56	
適用地域		標準・塩害地域	
<付属品>			
機器固定ボルト		溶融亜鉛めっき	
M10x70L (平W, 角W, NTx2付)		4 組	
<備考>			
番号	日付	改訂記事	
⚠	' 23. 03. 23	耐震基準・めっき表記変更	
発行日	承認	設計	作図
' 20. 03. 25	加納	内野	内野
ネミ一株式会社			
図番	1－HTA211		